

令和5年12月11日（月） 場所 議会応接室

○出席議員

議長	高柳 貴美代	公明党	香西 貴弘
副議長	青木 淳子	日本共産党	住友 珠美
自由民主党	石井 伸之	新しい議会	藤江 竜三
社民・ネット・風	藤田 貴裕		



○議会事務局職員

議会事務局長	内藤 哲也
議会事務局次長	古沢 一憲



○協議事項

◎議長挨拶

議題1. 予算特別委員会について

2. 新年度予算（議会費）について

※ 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書等の採択について

※ 市議会が取り組む主権者教育の推進について

◎議長挨拶

○【高柳貴美代議長】 おはようございます。第4回定例会中の忙しい中、早朝から本日の会派代表者会議に御出席を頂きまして、誠にありがとうございます。

それでは、会派代表者会議を開きます。



議題1. 予算特別委員会について

○【高柳貴美代議長】 それでは、早速、議題1、予算特別委員会について、(1)特別委員会の設置について、(2)正副委員長の選出について、(3)特別委員会資料について、議会事務局長より御説明をお願いします。

○【内藤議会事務局長】 それでは、(1)、(2)、(3)を一括して御説明をさせていただきます。まず、予算特別委員会の設置につきましては、当初予算の審査は、先例によりまして、議長を除く全員構成で予算特別委員会を設置し、付託するのが例となっております。先例に倣いまして、予算特別委員会の設置をしていただきますようお願いを申し上げます。

また、特別委員会設置につきましては、議会運営委員会において協議していただき、確認をされましたら、2月22日木曜日の本会議初日においてお諮りすることとなります。

次に、正副委員長の選出でございますが、前例では委員長には与党第一党から、副委員長には野党第一党から選出することとなっております。なお、それぞれ選出がない場合には、委員長は与党内から、副委員長は野党内から選出することとなっております。正副委員長の届出につきましては、一般質問通告の期日と同様の2月13日火曜日の正午までに事務局へ御連絡を頂きたいと存じます。

次に、特別委員会の資料についてでございます。資料要求は会派ごとにまとめていただきまして、1月19日金曜日の正午までに文書で事務局へ御提出をお願いいたします。要求がありました資料につきましては、資料内容を確認後、期日までに間に合うかを担当部と調整をした後、議長、副議長にも内容を精査していただきまして、3月1日金曜日までに各会派の議員控室へ配付を予定しております。本日、お手元に昨年の資料要求一覧をお配りさせていただいておりますので、御参考にさせていただきたいと思っております。

なお、資料に当たりましては、会派代表者会議でも御熱心に御確認を頂いておりまして、予算特別委員会で使用する資料ということで、各会派で十分精査をしていただきまして資料を御提出いただきますようお願いを申し上げます。事務局からは以上でございます。よろしく願いいたします。

○【高柳貴美代議長】 ありがとうございます。説明が終わりましたので、議題1につきましては一括して質疑、意見等を承りたいと思っております。いかがでしょうか。藤江議員。

○【藤江竜三議員】 説明ありがとうございます。予算の資料なんですけれども、我が会派では、これまでの会派代表者会議で決めたとおり、職員さんの負担を軽減するために、できるだけ予算特別委員会で使うものを請求していこうと考えております。そういったことをする中で働き方改革を進めていきたいと考えております。

また、その点に関連して心配な点が1点あるんですけど、1月19日という締切りがちよっと例年より遅くなっていて、資料を作る時間というのがちよっと大変になるのではないかと心配するんですけど、その点、大丈夫なのかということを確認しておきたいと思っております。

○【内藤議会事務局長】 提出期限は、今回は昨年とほぼ同様の時期となっております。藤江代表の

お話があったように、その前は、もう10日ほど早い提出期限ということに何年かしていただいていたんですけれども、一部の会派から、予算説明等々の関係からもう少しというお話があったので、昨年からの時期になっているというところでございます。以上でございます。

○【香西貴弘議員】 今、出ました資料要求の件は、なるほどということで、経緯は分かりました。ただ、やっぱり、せつかく行政の側から、議長を通じて市長に要望を出していただいて、また正式な形で出していただく以上は、やはり資料要求をしたからにはしっかり使っていくという、そこら辺は、要求するに当たって、一つ大切な基準かなと我々は思っております。やはり調べていただいた方の思いも酌んでいかなきゃいけないところもあるのかなというところは十分配慮しながら、我々は資料要求をしっかりやっていこうかなというところは、ここ数年、特に思っているところでございます。以上です。

○【藤田貴裕議員】 資料については、我が会派の中で、しっかり議論して、必要なものを要求したいと思います。

○【住友珠美議員】 私たちも、やっぱり予算をしっかりと審査する上で、もちろん資料を使っていくのは当然のことですし、私たちもしっかり議論しながら、資料の要求をしていきたいと思います。

それと一つ、ちょっと聞きそびれちゃったんですけど、会派のこの資料提出期限が1月19日金曜日正午まで、3月11日金曜日までに配付ということで大丈夫でしたか。すみませんね。

○【内藤議会事務局長】 提出期限が、おっしゃっていただいたように1月19日金曜日の正午までで、配付のほうが、これも例年と同じ日程の日になっておりますけれども、3月の1日（「ごめんなさい。よかった。1日ですね。ありがとうございます」と呼ぶ者あり）1日金曜日までに配付ということでございます。よろしくお願いを致します。

○【住友珠美議員】 ありがとうございます。

○【高柳貴美代議長】 ほかにございますか。よろしいですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

ありがとうございます。皆様に意見を出していただいて、必要な資料を検討していただいて、出していただくという。あくまでも個人の議員一人一人では資料要求というのはできないので、皆さんで会派でよく話し合っていて、出していきたいということでございますので、よろしくお願いをいたします。

それでは、議会事務局長の説明のとおり確認させていただいてよろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

今回の期限は1月19日の正午でございますが、職員の働き方改革、負担軽減のため、期限前に早めに提出する御協力もぜひお願いしたいと思います。また、資料は予算特別委員会で使用する資料とすることが確認されております。あわせて、26市の資料や複数年の経年資料、分析を求める資料、公開されている資料につきましても、職員の事務負担に配慮し精査することも、以前に確認されております。会派への周知徹底をよろしくお願いをいたします。



議題2. 新年度予算（議会費）について

○【高柳貴美代議長】 それでは、新年度予算（議会費）についてに入りたいと思います。新年度予算につきましては、既に会派代表者会議で御確認を頂いておりますが、一部の予算について変更がございましたので御確認いただきたいと思います。それでは、事務局から説明をお願いいたします。議

会事務局長。

○【内藤議会事務局長】 それでは、御説明をさせていただきますけれども、今回御確認いただくのは、手話通訳者の謝礼の件でございます。あと、議会報の配付、また、議員共済会費負担金額が決定をしましたので、併せて御報告をさせていただきます。内容のほうは、次長から御説明をさせていただきますので、よろしくお願いを致します。

○【古沢議会事務局次長】 では、御説明させていただきます。会派代表者会議資料No.15を御覧ください。変更点について御説明させていただきます。1ページ真ん中ほどになります、共済費がございます。こちらは前回の御説明で、まだ負担金率が示されていないといったことで、取りあえず令和5年度の金額をそのまま入れさせていただいておりましたが、ここで負担率が示されまして、負担金率が令和6年度は若干下がるということで、今回は3,917万円という金額を入れさせていただいたのですが、最終的に3,645万3,000円ということで若干下がった金額を、こちらのほうに変更して入力させていただきます。

2点目は、その下、報償費のところになります。少し網かけがかかっていると思いますが、こちらの手話通訳者謝礼につきまして、今回は時間単価1,800円に上げて積算をさせていただいた金額を入力させていただいておりましたが、その後、しょうがいしゃ支援課のほうで、さらに時間単価について1,890円にするということでお話を頂きました。私どもも、そちらに合わせまして、手話通訳者の時間単価につきましては1,890円で積算をし直しまして、前回、手話通訳者の予算については59万2,000円という積算でございましたが、今回、82万3,000円ということで、さらに増額をして予算案として示させていただいております。

この1,890円という単価なんですけれども、しょうがいしゃ支援課のほうに少し話を伺いましたところ、いわゆる会計年度任用職員さんの1号、一番上のクラスの単価が1,890円ということで、そちらに合せているといったことでお話を頂いております。なお、11月末に庶務調査係長と担当職員2名で、手話通訳者の会の代表の方と面談をさせていただきまして、この件について、しょうがいしゃ支援課のほうと合わさせていただいて、単価については1,890円といったことでお話をし、御了解を頂いているところでございます。

3点目でございます。1枚めくっていただきまして2ページになりますが、上のほうの網かけがありますが、委託料です。こちらの配付回数減は前回御説明いたしております。5回から4回来年度はなりますということだったんですけれども、こちらにつきまして、委託する配付部数について、実は、私どもの手元に残す分というんですか、例えば500部なら500部、私どもの手元に残して、窓口であるとか、市民の方に配る分、その分も委託の配付量に入ってしまったので、そちらは間違いだったということで、そちらの分を抜いて242万円ということで、前回から2万8,000円ほど少し減らして修正して予算額の入力をさせていただいているところでございます。前回からの変更点は以上でございます。

○【高柳貴美代議長】 ありがとうございます。皆さん、いかがでしょうか。御質疑、御意見を。香西議員。

○【香西貴弘議員】 確認をさせてください。ということは、さっきの議会だよりの件は、要は、ここに置く500部、ストック分を、今までそれも配付数に入れていたけれども、実際はここにまとめて置くんだから、それは実質かからないという捉え方をしていると。だから、その分を減額しましたよということですよ。

○【古沢議会事務局次長】 おっしゃるとおり、そうです。その分は配付しないということでございますので、その分を減額させていただいたということでございます。おっしゃるとおりでございます。

○【香西貴弘議員】 承知いたしました。

○【高柳貴美代議長】 ほかにございますか。大丈夫ですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、この内容で確認させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

ありがとうございます。



※ 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書等の採択について

※ 市議会が取り組む主権者教育の推進について

○【高柳貴美代議長】 続きまして、情報提供をさせていただきたいと思います。全国市議会議長会から厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書等の採択についてと、市議会が取り組む主権者教育の推進についての2点の情報提供がございましたので、皆様に情報提供をさせていただきます。各会派にお持ち帰りいただき、御周知のほう、よろしく願いいたしたいと思います。

何かございますでしょうか。よろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)



○【高柳貴美代議長】 では、最後に、御報告をさせていただきます。既に御案内しておりますが、1月12日金曜日10時から、議会運営の基本について、廣瀬和彦先生に研修を行っていただきます。このことにつきましても、会派への御周知をよろしく願いいたします。

廣瀬先生のほうにも議会事務局長を通じてとても御協力を頂きまして、日程もちよっとタイトだったりとか、いろいろな面で御協力を頂いておりますので、ぜひ皆さん、この機会に研修を充実させたいと思いますので、御協力のほどよろしく願いいたします。

それでは、これもちまして、全ての議題、報告が終わりました。



○【高柳貴美代議長】 これもちまして閉会させていただきます。皆様の御協力を頂きまして、誠にありがとうございました。

午前10時15分閉会